屋我地島のマングローブ

屋我地エコツーネット

沖縄県名護市屋我 37

TEL 0980-52-8687　**FAX** 0980-52-8690

E-mail　info@ yagaeco.net

HP　https://www.yagaeco.net/

１、マングローブとは

熱帯から亜熱帯の海岸線や川の河口近くには、海の中に生える不思議な木があります。全世界では 100 種類ほど知られていて、「マングローブ植物」と呼ばれています。

沖縄本島ではオヒルギ、メヒルギ、ヤエヤマヒルギのマングローブ林を見ることができます。

屋我地島（やがじ）の饒平名（よへな）海岸では上記の 3 種類の他、植樹によって増えつつあるヒルギダマシも観察できます。

ヤエヤマヒルギの支柱根

マングローブ植物は、体を支えたり、呼吸を助けるために、地上に突き出た根っこやたこの足のような根を持っています。

また、ヒルギ類では、種が定着しやすいように、種子が芽を出して鉛筆状に育った実生苗（胎生種子）を地上に落とすなどの特徴があります。

マングローブ植物から落とされる葉や種は、そこに住むカニや魚たちの食べ物になります。また、根が作り出す空間は生き物たちの隠れ家にもなります。

さらに、それらの小動物をエサにする鳥たちも集まってくるので、マングローブの林は「海のゆりかご」とも言われています。

そして、人々にとっても、いろんな面で役立ってきました。

① 薪や建築材、染料、薬、飼料として活用
② 魚や貝、カニを育てる
③ 海からの波や風を防ぐ
④ 海の水を浄化する
⑤ 空気を浄化する

オヒルギの胎生種子

世界中のマングローブが減りつつあるので、マングローブを増やす活動が始められています。

２、屋我地島饒平名海岸で見られるマングローブ植物

① オヒルギ(ヒルギ科、オヒルギ属)

東南アジアを中心に、西は東アフリカ、東は南太平洋のサモア諸島まで、北は沖縄、南はオーストラリア･クィーンズランドまで広く分布する。北限は奄美地方。

樹高が１０ｍをこえ、沖縄では最も高くなる種。地表に膝を折り曲げたような屈曲根(膝根)が這う。葉は先がとがり、顎は赤、花は黄色。20 ㎝ほどの胎生種子が生る。

② メヒルギ(ヒルギ科、メヒルギ属)

西はミャンマーから、東は北ボルネオ、スマトラまで。北は中国、九州鹿児島までで、北に分布を広げている種である。

名前のように小型で、葉先が丸い。老齢樹になると、根元に板状根が発達する。花の色は白で、20 ㎝ほどの胎生種子が生る。

③ ヤエヤマヒルギ(ヒルギ科、ヤエヤマヒルギ属)

東南アジア、インドネシア、ニューギニア、オーストラリア、メラネシア、ポリネシア、ミクロネシアに分布する。北限は沖縄本島北部。

樹高５ｍくらいまでで、幹の途中からタコの足のように支柱根を出す。花の色は黄白色で、25ｃｍほどの胎生種子が生る。

④ ヒルギダマシ

(クマツヅラ科、ヒルギダマシ属)

オセアニアから東アフリカまで広く分布。北限は宮古八重山地方。沖縄本島では移入種として扱われる。

沖縄では２～３メートルの低木で、竹の子のような通気根を地上にたくさん出す。葉の裏から塩分を排出する。葉先は丸く、長さは４～5ｃｍと小さめ。花は黄色、ソラマメのような種をつける。

2018.7

やがじ島の マングローブの生き物たち

- カニのなかま（甲殻類）
- 魚のなかま（魚類）
- 貝のなかま（貝類）

ハマガニ

ミナミトビハゼ
(とんとんみー)

ベンケイガニ
のなかま

ヒルギハシリ
イワガニ

ベニシオマネキ

オキナワハクセン
シオマネキ

オカミミガイ

ドロアワモチ

マングローブ
アマガイ

ヒルギシジミ

ウミニナ
(ちんぼーらー)

ウズラタマキビ

イロタマキビ

カンギク
(ちんしみなー)

ユムシ

ミナミ
コメツキガニ

オサガニ

タイワンガザミ

ベニツケガニ

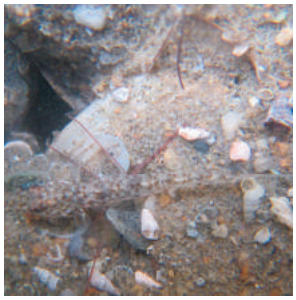
カニノテ
ムシロガイ

ホウシュノタマ

ヘラサギガイ

アラスジケマンガイ
(がさがさみなー)

オキナワフグ


スナゴハゼ
のなかま

４、屋我地中学校（現ひるぎ学園）の取り組み

平成 5 年 4 月 30 日　　第１回マングローブ植栽（生徒会）110 本

平成 6 年 4 月 28 日　　第２回マングローブ植栽（生徒会）150 本
11 月 26 日　　沖縄県学校緑化コンクール準特選で表彰受賞

平成 7 年 4 月 17 日　　第 3 回マングローブ植栽（生徒会）150 本

平成 8 年 2 月 10 日　　沖縄県青少年科学作品展・県教育長賞・沖縄電力社長賞受賞
3 月 4 日　　全国環境教育優秀賞表彰伝達式（日本児童教育振興財団）
4 月 17 日　　第 4 回マングローブ植栽（生徒会）110 本

平成 9 年 4 月 28 日　　第 5 回マングローブ植栽（生徒会）幼木 200 本　胎生種子 400 本
10 月 18 日　　国頭地区児童生徒科学作品展　金賞受賞「マングローブのなぞ」

平成 10 年 1 月 14 日　　沖縄電力科学作品展沖縄県知事賞受賞
3 月 4 日　　国立科学博物館研究奨励賞受賞「マングローブのなぞ」
4 月 28 日　　第 6 回マングローブ植栽（生徒会）幼木 500 本　　胎生種子 1000

平成 11 年 4 月 28 日　　第 7 回マングローブ植栽（生徒会）幼木 400 本　胎生種子 1000 本

平成 12 年 6 月 21 日　　第 8 回マングローブ植栽（生徒会、子どもサミット）1000 本

平成 13 年 4 月 25 日　　第 9 回マングローブ植栽（生徒会）胎生種子 700 本

平成 14 年 4 月 26 日　　木の授業、海岸清掃・マングローブ植栽 600 本

平成 15 年 4 月 30 日　　木の授業、海岸清掃・マングローブ植栽 600 本

平成 16 年 5 月 6 日　　海岸清掃・マングローブ植栽 500 本
平成 16 年度　沖縄県青少年科学作品展　優秀賞　「饒平名海岸のマングローブⅢ」

平成 17 年 5 月 6 日　　海岸清掃・マングローブ植栽 550 本
平成 17 年度　沖縄県青少年科学作品展　優秀賞　「饒平名海岸のマングローブⅣ」

平成 18 年 5 月 8 日　　海岸清掃・マングローブ植栽 200 本
平成 18 年度　沖縄県青少年科学作品展　県教育長賞「饒平名海岸のマングローブⅣ」
平成 19 年 5 月 8 日　　海岸清掃・マングローブ植栽 820 本
平成 20 年 5 月 1 日　　海岸清掃・マングローブ植栽 2000 本
平成 21 年～平成 24 年　　海岸清掃・マングローブ植樹　約 2000 本/年
平成 25 年～平成 26 年　　海岸清掃・マングローブ育樹＆成長と生存調査